

挑戦 ～翔ける思い～

「言った事は必ず実行」 有言実行を続ける事で人は変わる



中村社長

「有言実行で 得られた事」

皆さんは仕事でもプライベートでも有言実行が出来ていますか。ご存知の通り「有言実行」とは「言ったことを必ず実行すること」です。

この事は自分自身の夢や目標を実現させるには必要な事であると考えます。

私自身、有言実行の経験を振り返ってみますと、一年前の新工場移転の事が挙げられるのではないかと思います。移転3年前からビジョンを掲げ、計画を練り、実行に移しました。

当初は、借入金の多さに怖くなり止めたくなったり、忙しい中での細かな段取りが面倒になり投げ出したくもなりました。



しかし、一度決めた事からは逃げたくなかったので挫けそうになった時は自分自身を叱咤しモチベーションを高めていました。

そして、「絶対に実行に移す」という気持ちを持ち続けたことで成功させる事が出来ました。この経験はとても大変でしたが、得られた事が3点あります。

一点目は、乗り越えられるかどうかの壁を越えることで成長し、次へのチャレンジに繋げる事ができると確信できた事です。2点目は、有言実行を繰り返す事で周りの方の私を見る目が変わってきた事です。

最後に、一番大きな成果として今のメンバーで、これまでの壁を乗り越えられてきた事です。現在は少数精鋭の状態ですが、さらに人員を増やし、皆が一丸になればどうなるのか大変興味深いものがあります。

「買いい心」

しかし、これらの成果は大きな目標を乗り越えなければ手に入

りません。多くの人は、なかなか達成出来ずに先送りにしていく方が多いのではないのでしょうか。

しかし、課題を先送りにする事は様々な問題へと発展してきます。

ここで言う問題とは、仕事上の事だけではなく、その人自身の考え方が貧しくなると問題です。考え方が貧しくなると負け犬根性が染み込み、なかなかぬるま湯に浸かった状態から抜け出すことが出来ません。

そして、一生つまらない人生を送ることになります。厳しい事を言いますが、目標を達成するということは、成長する過程においてそれほど重要な事なのです。

「成功へ導くポイント」

以上の事を踏まえて、皆さんに有言実行する為のポイントを教えます。

まず、単純な事です。自分のやりたい事を口に出して言うことです。周りの人に公言することで自分自身のプレッシャーとなり行動に移すことが出来ます。

次に、行動計画表(目標)を作成し、ゴールをイメージし実行します。これは簡単なよう

で、なかなか出来ません。

例えば、自社の売上を「現状維持させる目標」と「100億円目指す目標」があったとします。当然両者では結果、成すべき事、等大きく異なります。

そのような意味でも、「有言実行」は自分自身を成長させる為の大きな糧となるのです。

「まず、やってみる」

何事も少しずつ取組んでいけばいい。ただ、先送りをしていけばいい。つまり、先送りしてはいけません。

それどころか現状維持に満足していれば周りに取り残され、やがては後退していくことにもなります。

今、過ごしている時間を大切にしてください。そうすればその後の人生も変わります。精一杯努力して有効な時間を過ごさずか、平凡に過ごすかでは10年先の人生が大きく異なります。出来るかどうかは別として、まず「やってみる」事が大切なのです。皆一人一人が大きな志を持ち仕事に取り組みましょう。

そして、皆がそれぞれ大きな志を達成できるように一緒に頑張ってください。